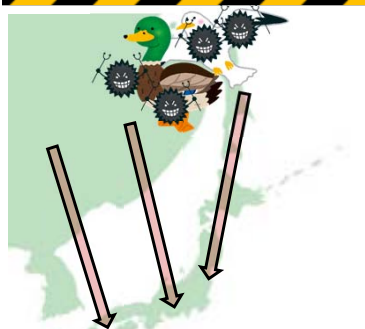


今シーズン（2020-21）は、  
**多量に**鳥インフルエンザウイルスが  
**あちこちに存在**しています！！



今シーズンは**世界的にも**  
**発生が相次ぐ非常事態**。  
カモや白鳥等の渡り鳥がウイ  
ルスを持って大陸から飛来。  
糞便等によって野山、池、道  
路等にウイルスが排出。



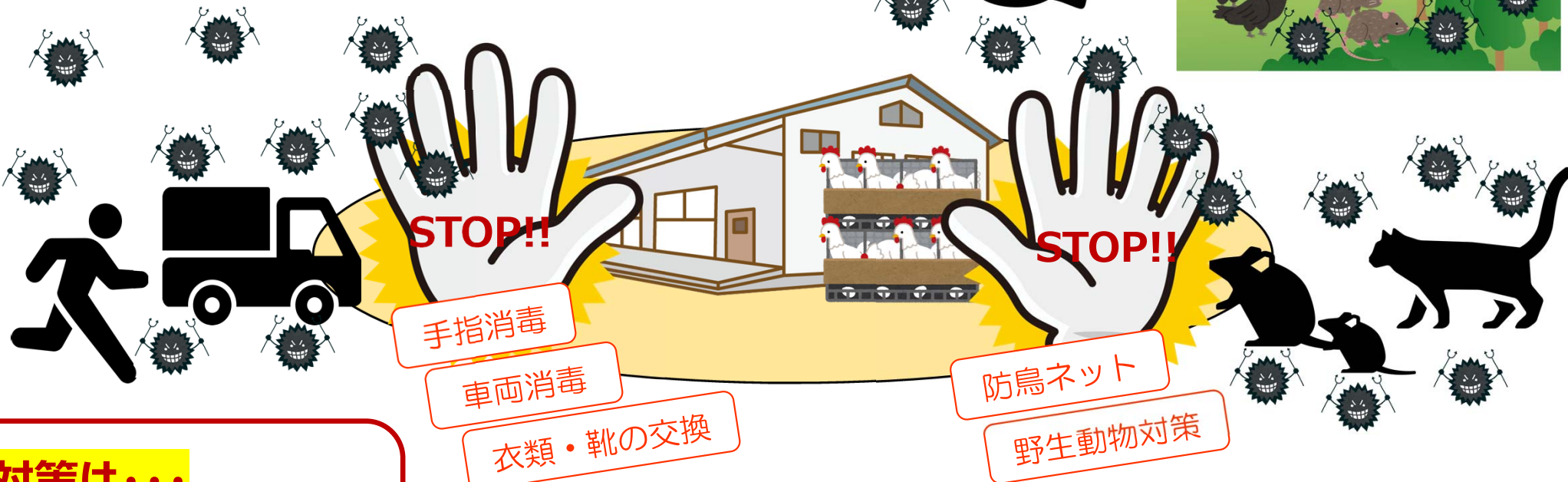
鳥や小動物を捕食する  
**ハヤブサ**や**フクロウ**等の  
**猛禽類も感染死**

池、川、道路にも…



あちこちに

野山、森、公園にも…



**対策は…**

消毒や防鳥ネットの管理など  
全ての従業員による  
飼養衛生管理の  
**基本の徹底!!**

「ウイルスを農場内に入れさせない」  
「ネズミやネコにも油断しない」

農場を守れるのは…

あなた  
**農場主だけ…**

地域一帯となった消毒も**有効**です。

防鳥ネットや消毒機器等の整備など、  
支援も用意していますので、  
ご相談ください。



# 今シーズンのウイルスの特徴について

今シーズンは、農場周辺のあちこちに、  
多量の鳥インフルエンザウイルスが存在。



でも...

農場・人・物・車両の消毒等により、  
ウイルス量を**一定量以下まで減らせば、**  
**感染を防ぐ**ことが可能です。



※農研機構の試験において、 $10^5$  EID50では鶏が死亡し、 $10^4$  EID50では死亡しない結果。  
(1EID50：発育鶏卵の半分を感染させるウイルス濃度)

**徹底的な消毒**で、  
この**渡り鳥の飛来シーズン**を乗り切れるよう、  
関係者が**連携し、頑張りましょう！！**



## 鳥インフルエンザの症状

写真出典：農研機構動物衛生研究部門

特に、以下の症状には要注意。

元気消失



肉冠のチアノーゼ



顔面の浮腫性腫脹



突然死



今シーズンのウイルスは、感染してから  
死亡するまでの期間が長い傾向  
があるため、  
鶏の症状に注意を払う必要があります。

必ずしも全ての症状がみられる  
わけではないことに注意！！

「いずれかの症状に当てはまる」  
「何か異状がみられる」  
「死亡羽数が増えている」

そんなときは、  
最寄りの家畜保健衛生所等に要  
相談！！

**早期発見**  
**早期通報**  
● ●  
**が重要**です!!